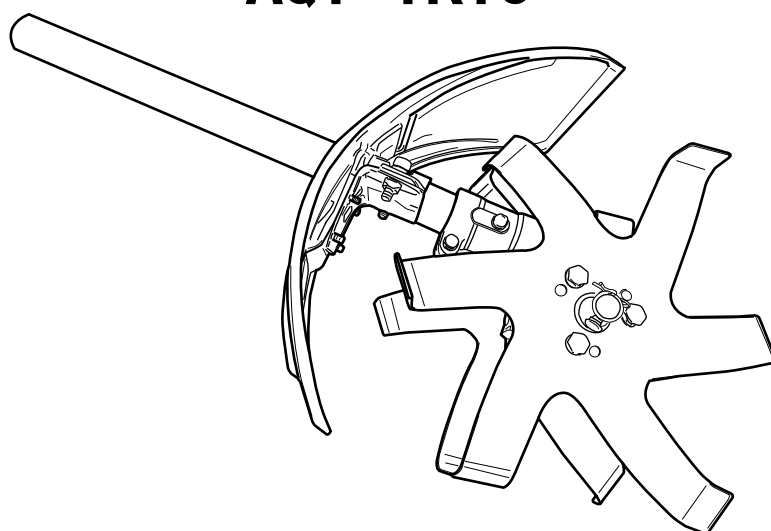


Quick TILLER クイックティラー

取扱説明書

AQT-TK15



このたびは、クイックティラーをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよく読んで頂き、使用上の注意事項、本製品の
能力、使用方法等ご理解のうえ正しく安全にお使いくださる様お願いいたします。

この取扱説明書は、必ずお手元に保管してください。

目次

安全にご使用いただくために	・ P. 1
シンボルマークについて	・ P. 2
仕様	・ P. 2
各部の名称	・ P. 3
ご使用前に	・ P. 4
ローターの交換方法とお手入れ	・ P. 5
点検一覧	・ P. 6

**取り付け、ご使用前に
必ずお読みください**

安全にご使用いただくために

必ずお守りください

ここに書かれてある注意事項はお使いになる方や他の人々への危害及び財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたい事項です。表示内容の説明と安全上のご注意は以下のようになっていますので必ず内容をご確認のうえ、本製品をお使いください。

⚠ 危険

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が極めて大きいと想定される」内容です。

⚠ 警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、場合によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠ 危険

回転中のローター一部に顔や身体を近づけないでください。

誤って指などが巻き込まれますと重大な事故を引き起こします。

刈払機本体の取扱説明書も必ずお読みください。



⚠ 警告

作業中は必ず保護メガネ、長ぐつを着用してください。

本体の取り扱いは必ず手袋を着用して行ってください。

安全で動きやすい服装で作業を行ってください。

アクセサリや回転部に引っ掛かりやすいものは身に付けしないでください。

本製品を使用後に触れる時は温度が下がってからにしてください。

本製品は作業中、シャフトやギヤの回転摩擦で高温になりますので、やけどの原因となります。

本機は作業中、小石や土が飛散する場合があります。重大な事故につながる恐れがありますので、作業中は身体を本機に近づけないようにし、周囲には十分注意してください。

草などの異物が巻き付き、ローター部の回転が止まった時は必ず本機の電源をOFFにして異物を除去してください。



⚠ 注意

中耕作業及び弊社が推奨する用途以外で使用しないでください。

取扱説明書にないお手入れや修理・改造等しないでください。

ケガ、故障、器物破損の原因となります。

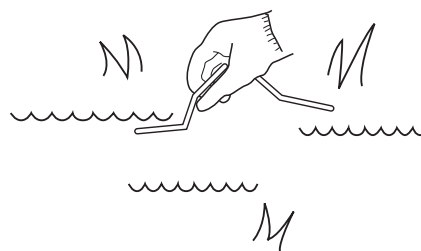
落下させる・障害物に強くぶつける等の大きな力や衝撃を与えないでください。

ローター部・本体等の破損の原因となります。




刈払機を始動する場合にはローター一部を地面から浮かしてください。

ローター一部が地面についたまま刈払機が始動すると刃が回転し思わぬ事故の原因となります。



針金や紐等、巻き込む恐れのある異物は作業前に取り除いてください。


ご使用後は、ローター一部を取り外し、水洗いと拭き取りを十分にしてください。

※作業終了後、お手入れを行ってください。  お手入れ (P.5)参照

ローター一部に破損や変形などの異常が見受けられる場合は直ちに作業を中止し、新しいローターと交換してください。

ギヤケースは必ず定期的にグリースの注入をしてください。

※グリースが不足するとギヤ破損等の故障の原因となります。

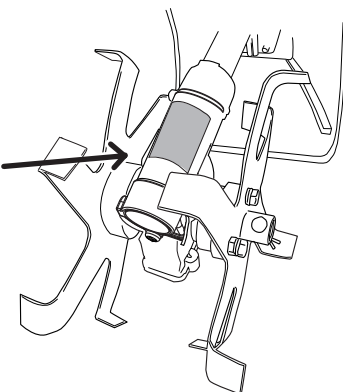
 お手入れ (P.5)参照

シンボルマークについて

シンボルマーク	意味	シンボルマーク	意味
	ご使用前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を十分理解した上で正しく取り扱いください。		作業中に人身事故が起きる恐れがありますので必ず保護具を着用してください。
	不用意にローター部へ手や足など身体を近づけないでください。重症を負う危険性があります。		やけどする恐れがありますので高温部は不用意に触れないでください。



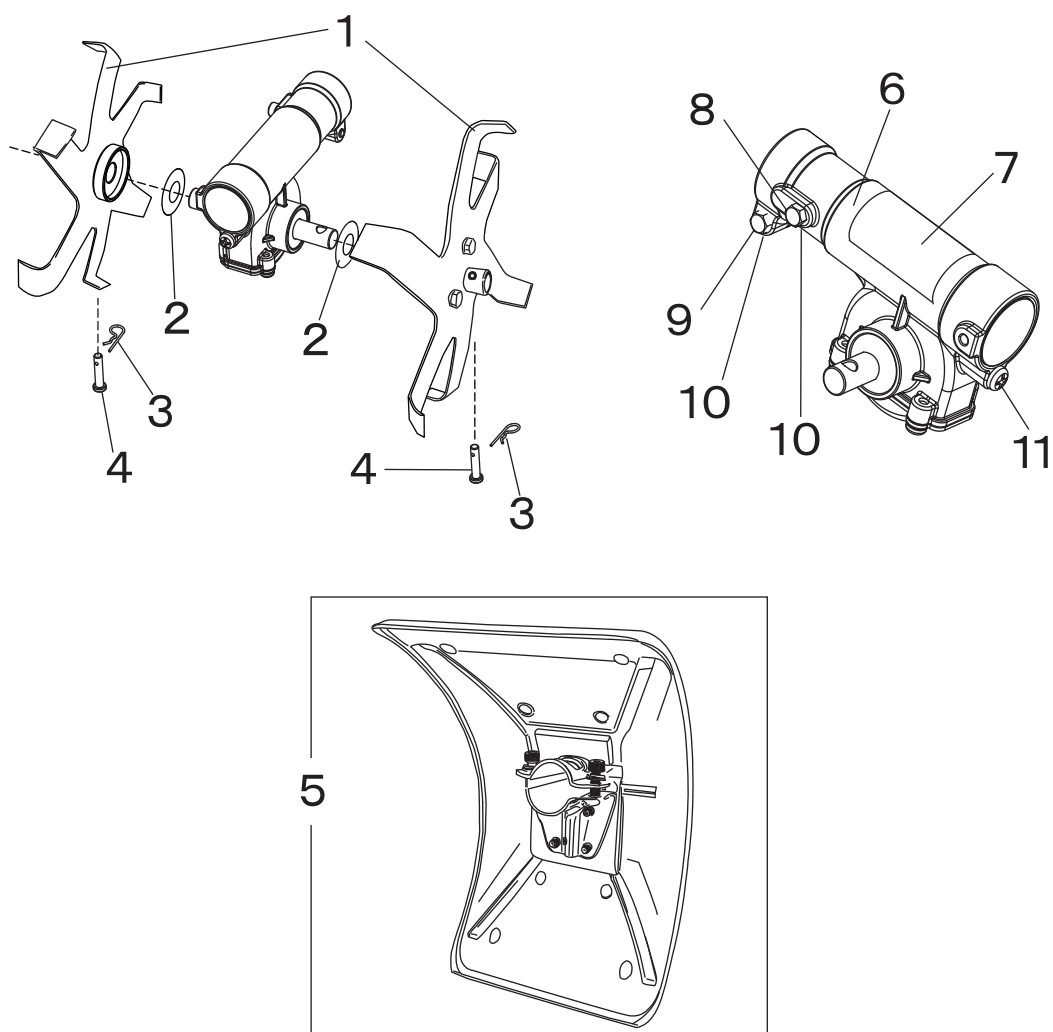
本機ラベル表示位置



仕様

型 式	AQT-TK15
本体寸法(D×L×H)	約150×220×220mm
本 体 質 量	約 1.8 kg
ロ ー タ ー 爪 径	約 220 mm
耕 転 幅	約 150 mm
推奨刈払機エンジン	排気量20cc以上

各部の名称



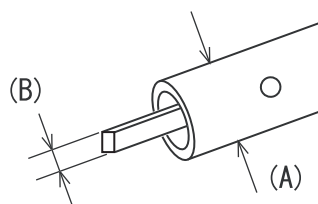
番号	品番	部品名	員数
1	QTB-20LR	ローター爪L R	1
2	QTP-01	防塵ワッシャー	2
3	QTP-02	スナップピン6	2
4	QTP-03	頭付ピン6×20	2
5	QTP-04	安全カバーAssy	1
6	QTP-06	ギヤケースAssy	1
7	QTP-07	製品ラベル	1
8	QTP-08	回り止め六角ボルト	1
9	QTP-09	六角ボルトM5×25	1
10	QTP-10	バネ座金 M5	2
11	QTP-11	プラスマイナスなべ小ねじM6×10	1

ご使用前に

● 刈払機アタッチメント取り付け寸法仕様

⚠ 注意

本製品は、弊社58Vのelexシリーズ専用の為、刈払機に取り付け部が右記寸法となります。



(A) アウターパイプ外径 (mm)	(B) ドライブシャフト形状	
	対辺寸法 (mm)	形状
26	5.2	四角

※エンジン式など、他の刈払機への取り付けには別売の「取り付けキット (TK-01)」及び「ゴムスリーブ (QTP-05)」をご購入して頂く必要がございます。詳しくはお買い求めの販売店もしくは弊社までお問い合わせください。

● 本製品が性能を発揮し長くご使用頂くためには、適切な使用と定期的なメンテナンスが必要不可欠となります。

1. 使用上の注意

① 激しい衝撃を与えないでください。

..... 激しく衝撃を与えると、ローターやギヤケースが変形破損する可能性があります。
ローター一部に亀裂や割れが発生すると、大変危険です。

② 石など固い物の粉碎に使用しないでください。

..... 本製品の用途は中耕です。
石など固い物の粉碎に使用されるとローターが破損し危険です。

2. メンテナンス (必ず刈払機を停止させてメンテナンスしてください。)

① 巻き付いた草や異物の除去

..... 草や異物が巻き付いたまま使用されると、本製品ならびに刈払機への負担が大きくなり故障の原因になります。

② 使用後に付着した水分は乾いた布できれいに拭き取る

..... 部品によっては錆びます。錆により思わぬ破損事故の原因となる可能性がありますので、十分に拭き取ってください。

③ 使用前にローター一部に変形や破損が無いか確認する

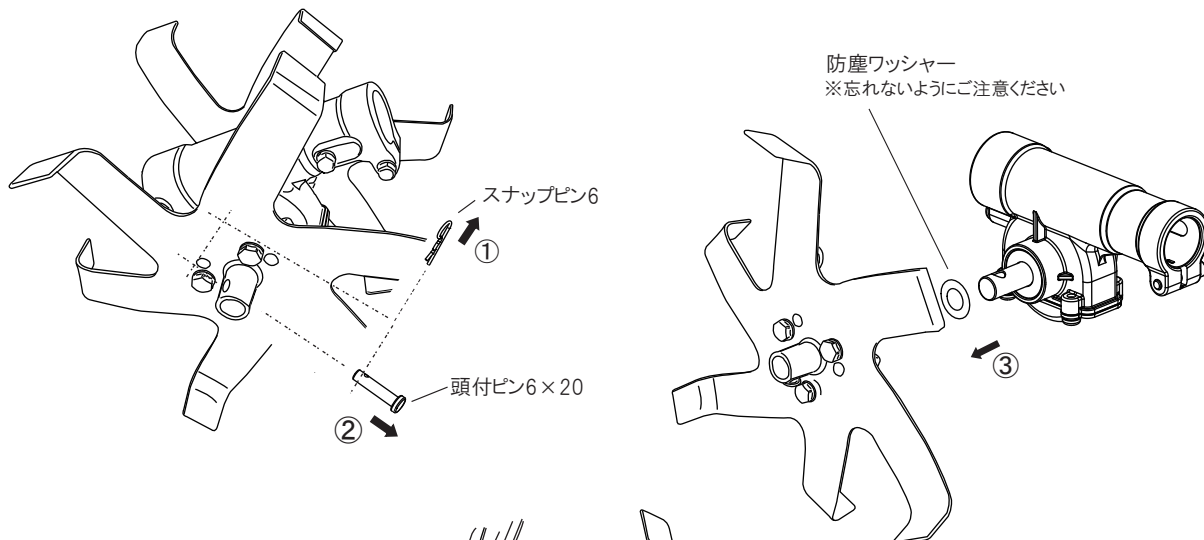
..... 変形や破損したローターを使い続けると思わぬ事故の原因となり危険です。ローターの変形や破損を確認された場合は直ちに新品と交換してください。

ローターの交換方法とお手入れ

▲ 警告 ※ローターのお手入れと交換の際は必ずエンジンを停止させ、手袋を着用して行ってください。

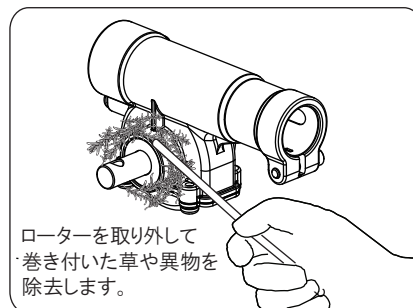
ローターの取り外し方（取り付けは逆の手順となります）

- ① 「スナップピン6」を変形させないようにラジオペンチなどの工具を使って取り外します。
※「スナップピン6」が変形すると作業中、ローターが外れる事がありますご注意ください。
- ② 「頭付ピン6×20」を外します。
- ③ 「ローター」を取り外し、巻き付いた草や異物を除去します。

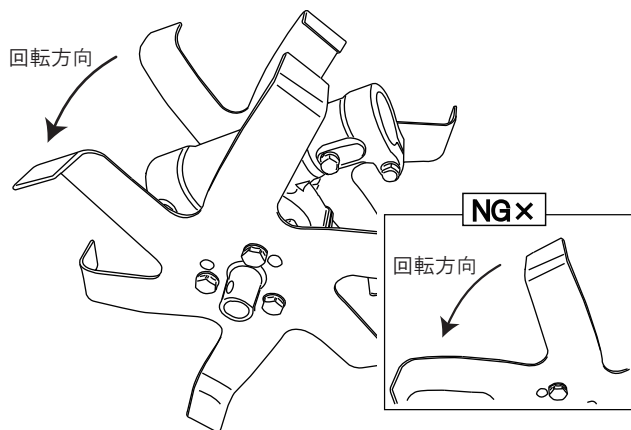


グリースの補充

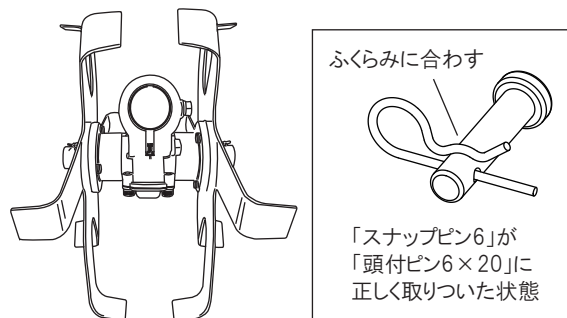
グリース注入口のねじをプラスドライバーで取り外し、リチウム系グリースを補充します。
※目安…30時間に1回(10g程度)



●取り付け時のポイント



回転方向に対してローターを上図のように取り付けてください。
※ローターの取り付け方向を間違えますと故障等の原因になることがあります。



ローターLRが左右対称になるように取り付けてください。

点検一覧

※点検の際は必ず刈払機を停止させ、手袋を着用して行ってください。

こんな時	点検する所	する事	参照ページ
ローターの回転が悪い	ローターに草など異物が巻き付いていませんか。	草など異物を除去してください。	5
	ローターに変形はありませんか。	お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	ローターとギヤケースの間に石や土などが挟まっていませんか。	ローターとギヤケースの間に挟まった石や土を除去してください。	5
	ギヤケースにグリースを注入していますか。	定期的にグリースを注入してください。	5
	刈払機は故障していませんか。	刈払機の点検をしてください。	
異音がる 振動が大きい	ローターに草など異物が巻き付いていませんか。	草など異物を除去してください。	5
	ローターに変形はありませんか。	ローターを交換してください。	5
	ローターを取り付けるシャフトが変形していませんか。	お買い求めの販売店、もしくは弊社で交換修理してください。	
	ギヤケースにグリースを注入していますか。	定期的にグリースを注入してください。	5
	刈払機の出力部(軸)は曲っていませんか。	刈払機の点検をしてください。	

- 本製品に関して上記の点検をしても直らない、またはその他ご不明な点がありましたらお買い求めの販売店、もしくは弊社にお問い合わせください。
- お客様で修復不可能なものはお買い求めの販売店、もしくは弊社にご相談ください。